

# 飛鳥だより

※この度は、利用者から新型コロナウイルス感染症の感染者発生により、十二月三十日から一月十二日まで、通所及び日中一時支援事業の休業を致しました。皆様には大変ご心配、ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

## 新年の御挨拶

新年明けましておめでとうございます。旧年中はコロナ禍の中、施設運営や福祉サービスの提供についても様々な制約が加わり、ご不便をおかけした部分も多いものと思っております。ご利用者様、ご家族様、地域及び関係機関の皆様のご理解とご協力を賜り、こうして新春を迎えることができましたことを心より感謝申し上げます。

旧年から現在に至るまで新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るっています。東京都においても感染者が何名だったか気になる日々を皆様お過ごしのことと思います。感染防止のための外出自粛やマスク着用、ソーシャルディスタンス、リモートワーク等、私たちの今までの日常生活の過ごし方が大きく変化しました。同時に、コロナ禍が相手への思いやり、人とのつながりの大切さに目を向けるきっかけとなった人もいるのではないのでしょうか。

さて、当苑でも社会情勢を踏まえて、毎年恒例であった納涼祭や宿泊訓練といった数多くの行事を中止しました。また、人出が予想される場所への外出活動も自粛するなどご利用者様にとっては、残念な思いをした方もいらっしゃると思っております。一方で、苑内での日中活動や行事に今まで以上に工夫を取り組むことが出来たように感じます。会議で施設長より「新型コロナを言い訳にしないこと」という言葉がありました。環境のせいにしてしまうことは簡単です。そうではなく、この社会的状況にどのように立ち向かっていくのかという前向きな気持ちを持たなければなりません。福祉サービスを提供する施設として、社会的な使命を果たすこと、コロナ禍で自分たちが出来ることは何なのか皆で今一度考える機会となりました。

結びに、ワクチンが開発され接種可能の段階が来て、明るい兆しが見えつつあります。しかし、変異種の拡大懸念など、いまだ新型コロナウイルス感染症終息の目途が立たない中で、新年を迎えることとなり、不安もあります。引き続き感染症対策を講じつつ、施設運営理念を大切に、さらなる福祉サービスの進展に寄与して参ります。今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

河野

第39号  
就労・生活支援センター  
飛鳥晴山苑  
令和3年1月1日



## 苑内お買物行事

十二月二十四日(木)に、あすかホールにてお買物イベントが行われました。生活介護のご利用者様が参加され、日中活動で作成したミサンガや押し花のしおり等の出店がありました。

皆さんの「頑張って作ったよ」という声もあり、大盛り上がりでした。また、就労継続支援B型の皆さんからは、パンやクッキー等が出店され、皆さん「どれにしようかな」「美味しそうだね」と迷いながらも楽しそうに選ばれては笑顔で参加されていました。

来年の作品展参加に向けて、利用者様・職員一同、力を合わせて作品の作成を頑張りたいなと思うイベントでした。

内田



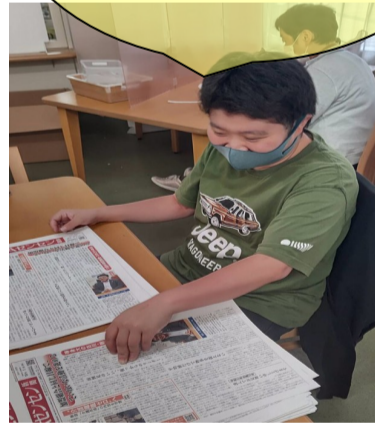
## 就労継続支援B型

就労継続支援B型事業では、毎日様々なお仕事に取り組んでいます。最近、新しい受注作業が追加されました。印刷会社から月2回の定期的な受注が入る、新聞の帯締め作業です。指定された枚数の新聞を数えたり、まとめた新聞をクラフト紙に包んでいく作業、帯を巻いてのり付けする作業等、様々な工程があります。納品量が多いにも関わらず納期が短い為、受注が入ると大忙しです。

利用者の皆様は、新しい作業に苦戦しながらも、意欲的に参加されています。難しい作業ではありませんが、回数を重ねていくと共に、皆様が作業をスムーズに行えるようになってきています。できることが増えていくことは自信に繋がります。これからも色々なお仕事に挑戦していきます。

田村

ティールームさくらでは、12月よりテイクアウトメニューの販売を始めました！皆さまのご来店お待ちしております！



## 自立訓練

本年あけましておめでとうございます。丑年ということ、で、一歩一歩力強く確実に歩む一年にしたいと思っております。

さて、自立訓練では、昨年度、多くの利用者様の機能回復へのニーズに答える為、北区のみならず、板橋、文京区等の近隣区へ利用者様の募集、告知活動を行って参りました。ご利用者様ご家族、各地域の相談事業所、福祉センター、医療機関等から多くのお問い合わせをいただき、誠にありがとうございました。通所方法や他福祉サービスとの兼ね合い等で全てのニーズにお応えできたとは言えませんが、本年も地域移行、地域定着への選択肢の一つとして、当事業を検討頂き、ご利用頂ければと存じます。

本年も皆様にとって良い一年でありますよう、ご祈念いたします。

三木

## 放課後等デイサービスでの活動

昨年度末から新型コロナウイルスの流行で急な休校等もあり、大変なご苦労があったことと思います。放課後等デイサービスさくらでは、混乱もある中で、ご家族や学校の先生方にご協力いただき感染症予防にも十分気を付けながら営業を続けて参りました。

デイでは移転後に何か新しい活動が出来ないかと考え、十一月からモダンバレエを取り入れました。移転前には生活介護事業から聞こえてくる音楽やダンスにデイのお子様もとても興味を持っていました。当日はそれぞれがスピーカーから流れる音楽に聴き入ったり、元気がいっぱい踊ったりと自分のペースでダンスや歌を楽しんでいる様子でした。この冬も楽しく乗り越えましょう！

斎藤(奈)



## 下半期行事について

2月

18日(木) 交流会

※その他、モダンバレエ、外部講師によるお楽しみ活動、わくわく活動などを予定しております。

※新型コロナウイルスの関係で中止になる可能性があります。

発行元 社会福祉法人 晴山会

就労・生活支援センター 飛鳥晴山苑

東京都北区西ヶ原4-5-11

TEL 03(3940)9181

FAX 03(3940)9185

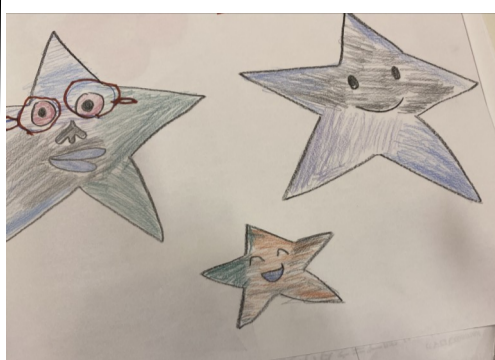




## 一階生活介護

一階生活介護では昨年十月から二月の期間に掛けてプラネタリウム作りを行っています。コロナの影響で外出活動ができない中、皆さん楽しんで頂けるよう実際にダンボールでドームを作るところから始まり、投影機で写しプラネタリウム鑑賞会を行うおうちと思っています。

ダンボールの隙間をガムテープで貼り、光の漏れを防ぐ作業やドームに貼る星の飾りを皆さんで作っています。大規模なチャレンジに利用者様と職員も完成を楽しみに作業に取り組んでいます。



大塚

## 二階生活介護

二階生活介護では外出代行行事として苑内での昼食作り、カフェさくらでのランチを企画しました。混ぜる、ひっくり返すなどみんなで協力しながら調理しました。ひっくり返すタイミングを教えてください、フライ返しで上手に返せると「すごいね!」と調理中も楽しそうな様子でした。チョコペンなどでデコレーションをし、できあがったものを食べながら笑顔が多く見られました。カフェさくらでのランチはいつもと違う雰囲気こそわと楽しみにされている様子で、昼食が運ばれてくると美味しそうに召し上がっていました。利用者様と職員で楽しくお話ししながら過ごすことができました。

どちらのイベントも参加者は、職員や他の利用者様と楽しめながら参加されていたので、いい機会になったのではないかと思います。

町田



## ハロウィン

十月二十九日(木)当苑では少しだけ早めのハロウィンが行われました。今回のハロウィンはソーシャルディスタンスの兼ね合いから各々のフロアで行われました。

一階は宝探し、二階はシールラリー(スタンラリーに似ています)を行っています。記念撮影もしっかりと良いポーズでとれました。お土産の菓子は美味しく召し上がって頂けたか?このご時世ですので外出行事はなくなっている中少しでも皆さんに楽しい思いをしていただければ幸いです。来年度も皆で仮装して楽しみましょう!

藤井



## クリスマス会

今年度のクリスマス会もサンタクロースが来てくれました!毎年この行事を楽しみにされている方は多いのではないのでしょうか。室内もクリスマス仕様に飾られ、いつもと違った内装に多くの利用者様が「きれいなね!」「かわいい!」と目を輝かせながら眺めて楽しんでいました。皆様でサンタ帽を被ったり、クリスマスソングを歌ったりなどとても素敵な時間を過ごすことが出来ました。職員のサンタさんからお菓子のプレゼント、お待ちかねのクリスマスケーキ、皆様とても良い笑顔で過ごされました。今年も皆様とクリスマスのお祝いをする事ができると嬉しく思います。

年内最後の行事を皆様に楽しんで頂けて、最高の締めくくりとなりました。来年度もまた一緒にお祝いできることを今から待ち遠しく思います。

山本(里)



## 苑内宿泊

コロナの状況の中、皆様苑内宿内を利用して頂きありがとうございます。

一階生活介護での苑内宿泊では、夕食を各自で注文していたオムライスやドリアを召し上がり、満足気でした。夕食後はテレビを観たり、自販機で飲み物を購入したりとゆっくりと過ごされていました。

二階生活介護の苑内宿泊では、夕食は親子丼か牛丼を選んで頂き、皆様美味しく食べていました。夕食後は一緒にアニメやバラエティ番組などのテレビ番組を観て、とても和やかな雰囲気、苑内宿泊を皆様楽しまれていました。

根本・西山



## 第三者委員

私たち福祉サービス提供者は常に利用者の立場に立ち、サービスの質の向上に努めています。苑へのご意見・ご要望等がありましたら、どうぞ「苦情受付担当」もしくは「第三者委員」にお気軽にご相談ください。

○相談・お問い合わせ

苦情受付担当者 飯野美穂 河野昭信

03-3940-9182

苦情解決責任者 高井清志 03-3940-9181

第三者委員 熊倉 久美子 03-3918-3601

権利擁護センター「あんしん北」北区岸町1-6-17

03-3908-7280

## 「虐待防止体制」について

当苑では「障害者虐待等防止マニュアル」を整備し、その中には倫理綱領・行動指針等を定め、虐待の発生の防止に努めています。今後は「体制整備チェックリスト」を活用し、ご利用者の皆様や地域の皆様の協力を得ながら広く虐待防止体制作りを進めて参ります。

『不適切支援』と思われる事象等、お気づきの点がありましたら、虐待防止責任者(小関)までご連絡いただければ幸いです。

## わくわく活動

今回の二階わくわく活動では、数名でピザパーティーを行いました!デリバリーピザを頼んで皆さんで楽しく頂きました。ピザが届くと興味津々に覗いてみたり、「美味しそうね」と笑顔になっていました。皆さん「美味しい」と嬉しそうな表情を見せてくれました。普段の給食とはまた違って、特別なお昼になったのではないのでしょうか。今後も皆さん楽しんで頂けるイベントを開催出来ればと思います。



奈良

発行元 社会福祉法人 晴山会  
就労・生活支援センター 飛鳥晴山苑  
東京都北区西ヶ原4-51-1

TEL 03-3940-9181 FAX 03-3940-9185

